

中村区日吉学区

災害避難行動マップ

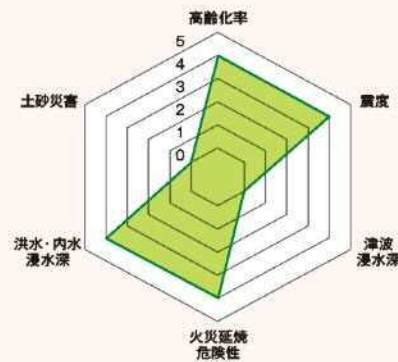


日吉学区の特性と災害リスク

- 日吉学区は巨大地震が発生した場合、強い揺れと液状化が想定されています。津波の被害発生の可能性は低いと思われます。
- 庄内川からは距離がありますが、平坦な土地であるため、洪水による浸水被害も想定されています。
- がけ地はありませんので、土砂災害は想定されていません。

	値	5段階
高齢化率	29.8%	4
震度	6強	4
津波浸水深	0m	0
火災延焼危険性	1,000~2,500棟未満	4
洪水・内水浸水深	2.0m~3.0m未満	4
土砂災害	警戒区域なし	0

【5段階の基準】 危険性 小 → 大
0 1 2 3 4 5



非常持出品の準備

いざという時すぐに持ち出せるよう、非常持出品を準備しておきましょう。

【備蓄品の例】災害に備えて用意しておきたいもの

7日分程度用意しましょう

- 命をつなぐために用意しておきたいもの
 - 保存がきく食品(自分がたべやすいもの)
 - 常備薬(持病の薬を含む)
 - 飲料水(ペットボトル)

1人1日3リットルが目安です。また、水分の多い食品など(ゼリーなど)と組み合わせることで量を減らす事ができます。

- ◆ 防災用品
 - 給水用のポリ容器・バケツ
 - ロープ
 - バール
 - のこぎり・工具など
- ◆ 燃料
 - カセットコンロ(予備のボンベ含む)
 - 固形燃料
- ◆ 寝具等
 - 毛布
 - 寝袋
 - キャンプ用テント
- ◆ 便利用品
 - ドライシャンプー

非常持出品の例

- ◆ 生活用品
 - 携帯ラジオ
 - ヘルメット・防災ずきん
 - 軍手
 - マスク
- ◆ 食器類
 - はし・スプーン
 - 紙皿・紙コップ
 - ◆ 便利用品
 - 筆記用具
 - 新聞紙
 - 携帯トイレ
 - ゴミ袋
 - キッチン用ラップ
 - 使い捨てカイロ
 - 雨具
 - 手動携帯電話充電器
- ◆ 照明等
 - 懐中電灯(電池含む)
 - マッチ・ライター
- ◆ 医薬品
 - 現金(小銭も必要)
 - 預(貯)金通帳の写し
 - 健康保険証・免許書の写し
 - カード類
 - 認印・印鑑など
- ◆ 衣料品
 - 衣料(替ええ)
 - タオル(大小2種類)
- ◆ その他(個人的に必要なもの)
 - 粉ミルク 生理用品
 - 紙おむつ 予備のメガネ・補聴器など

地震時の行動

揺れた!!



体勢を低くし、転倒によるケガから身を守る。



机の下等で落下物から身を守る。机がない時はカバン等で頭を守る。



揺れの最中は何もできない。自分の身を守ることに専念する。

提供:効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

おさまった



揺れがおさまったら、余震に備えドア・窓を開けて出入口を確保する。



テレビやラジオで正確な情報を取得する。デマ、流言に注意する。



出火しても炎が大きくなるまでには数分かかる。落ち着いて初期消火をする。

◎自宅の被害状況を確認したところ...

自宅では生活できない

避難所へ



近く、または安全に行ける指定避難所に避難する。指定避難所に行くときは、非常持出品を持参する。

自宅で生活できる

在宅避難



在宅避難でも備蓄物資等の不足に備えて、開設後の指定避難所で避難者登録をすると物資等の供給を受けられる。

避難生活

風水害時の行動

◎洪水・内水ハザードマップで予想浸水深を確認
→日吉学区は2m未満が多い

自宅が1階のみ

→自宅以外への避難が必要

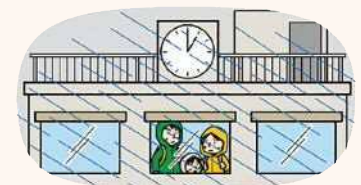
自宅に2階以上がある

→自宅の安全な場所へ

- 避難準備・高齢者等避難開始が発令されたら、高齢者・障害者など避難に時間がかかる方は避難を開始する。その他の方は避難の準備をする。
- 避難勧告・避難指示が発令されたら、対象地域の方は全員避難行動をとる。

○指定緊急避難場所
(小中学校等の2階以上)

- 近くの安全な高さのある安全な建物など
- 自宅が安全な場合は、2階以上の安全な場所へ



事前確認

いつ避難?

どこに避難?

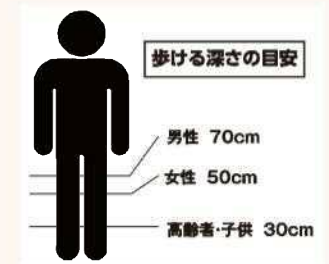
避難の
ころえ



避難はひもつき運動靴にする。長靴は中に水が入ると歩きにくくなる。



先導する人は、くぼみや溝を確かめるため、長い棒を杖にしながら歩く。



歩ける深さを超えての移動はかえって危険。無理せず周辺の高い建物等で救助を待つ。